## 新協定に調印を了した、右につきクーパー海相は三十日午後の英下院において左の如く豪表した代表カンボン駐英大使館参事官は三十日午前イギリス外務省において、主力艦噸數の最大限を四萬五千噸とす 現行十六吋の制限を依然遵守することとなった カ代表ジョンソン駐英大使館参事官、並にフラン

三萬五干噸を撤廢し新たに四萬五干噸に制限方式を確立する餘約議定書に調印を了した、備砲口徑については英米佛三國政府はロンドン條約のエスカレーター條項の援用に伴ひ協議の結果、本三十日現行主力艦噸數制限 英獨間にも調印

【ロンドン三十日间監】英米佛三

殿下には、七月一日子前八時官民(列の泰理の人々に御脊梯を臨ばり)御安帝選ばされた、清州橋から道。一々御脊縛を臨はり、金州郭の御

大安郡に向はせられ、同惟六分矢|撃まで御田即申上げた金忠北知事|える夢生、邑民、田征軍人遣家族が|

の御見送を受けなせられ自動車で

| 駅本で毎m即車上げた金帯北旬車| 大名母生、芭芝、田伽軍人選家旅が | 「一貫の大陸中分も数陸駅神安市、天安」「戦きで約四町の沿近には一萬を超 | 先導で道鑑知事家に入らせられた | 関政府代表は三十日正午イギリス | にカドガンイギリス外務次官は英 | 間段を了した、新協定によりロン 東美官 しては四萬順以上の主力艦は建造になった課だが、イギリス政府と順きでの主力艦を建造し得ること

上の主力機を建造しない限り、フロフラン政府はイギリスを除く他のフラン政府はイギリスを除く他のフラン政府はイギリスを除く他の 【東京電話】安排事量の経験に護

設に伴ふ異動京畿道兩課新

マ 不売一氏)▲11十四日(美楽科)、初夢華の美術學者 指導法 (池松真雄氏)▲11十五日 (建築 首) 時間下地理教育復誌上の道 (地松真雄氏) ▲11十六 (建建 音) 時間下地理教育復誌上の道 (建 1) 時間下地理教育復誌上の道 (建 1) 時間である。 るかどうかは未だ決定してのたりス政府が日本政府に正式運告

満洲國々境警察隊に収容

將相當) リユシコフ・ゲンリツ

將相當)リユシコフ・ゲンリツセ・サモイロウイツチは、我たる極東地方內務人民委員常長官三等國家保安委員(三等大

聯邦内における背烈なる肅正工作のため身遷の危険を感じ

國の保護を求むる目的をもつて去る六月十三日午前五時三

将國境を陥

際に頼郷を育改、道政뤺舞によつ。 京都近では總質時の方針に基言権|出三十日の馬政調管管に附議した 時下軍事援護等の銃後陣羅化のた

馬政計畫を更新

個定の調取並にその内容につぎては来たえに対する刑容はない、著

「餓朮硬売中であるが、現行第二次」
ム陸軍では将来の馬政方針に闘し

シーギー駐日大便を通じてたず 一、∝馬の方針は低身、腹縣、四と様様だが、通常する場合は多分 道だは得ぬのでこの環準本的に馬 馬政計書を以てしては軍の要求を に持久力に富む頼形馬を生成す駐帰機にして負摘力、輓曳力並 るを以て第一就とす外正項

國府崩壊に乗じ

共産黨の暗躍

人職体資料学のバー等に膨いてる彼等に関れるセイテーで外人、軍 たが、彼等の故によるととた多数 ○中部川原古氏 (3)落花,伽思動器 ◆足立雄群林葉音所聖事 東京へ

ジア人ダ

日医西省電腦に展域回接部度議を一次の緩降列車を持つてゐるが、そ一緒する甲筒共産黨は去る五月十二一幅間は隣民政府首局に引止められ 御への情報によれば、抗日戦に暗』から引揚げ命令を受けたドイッ人

一時不鑑下のサコクスキー軽糠選合験して特別期司令官フリユツへ

の宗族遠に本月の列車で到着。又

一行荷物が交って心たのは人員を整一のると云はれる

ドイツ大便トラウトマン氏の引播|のロシア人やドッセ・

て内蒙古内に脱走し來れり(寫眞はリユシコフ大將)

叉贈正工作の犠牲となるを恐れ本年五月二十

- 九日外蒙古サインシャンがより自ら自動車を操縦しつつ島得を經附師團砲兵部長砲兵少佐フロント・サルマル・フランツウィツ

又目下外蒙古に駐屯中のソ軍第三十六自動車化狙撃師関司令部 分頃那春東方繭ソ國境を身をもつて脱出し繭洲國々境警察隊

に收容せられたり

リ大将の除歴 (陸東名美数) リニショフ・アンリッセ・サモイロウィッチ大将は一九〇〇年オデンサの津服屋の息子に生れ、小樹校卒業後は含むつで暗角に着任し今日に至つたものである。両人は革命の功券により設置したが一九一九年が出りた。一九十三十三年が開始した。一九一十三年は「大きな大」の表彰ら十字・平原で開始している。「大きないっとう」と、そのでは一九一九年は「大きないっと」と、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きないっと」と、「大きないっと」と、「大きないっと」と、「大きないっと、「大きない」と、「大きないっと」と、「大きない」」と、「大きない」と、「大きない」」と、「大きない」と、「大きない」と、「大きない」」と、「大きない」」と、「大きない」と、「大きない」」と、「大きない」と、「大きない」」と、「大きない」」と、「大きない」」と、「大きない」と、「大きない」と、「大きない」」と、「大きない」と、「大きない」と、「大きない」」と、「大きない」」と、「大きない」」と、「大きない」」と、「大きない」」と、「大きない」」と、「大きない」と、「大きない」と、「大きない」」と、「大きない」と、「大きない」と、「大きない」」と、「大きない」と、「大きない」」」と、「大きない」」と、「大きない」」と、「大きない」」(「大きない」」」、「大きない」」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」、「大きない」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「大きない」」、「ない、「ない」」」、「ない、「ない、「ない」」」、「な

國民運動の統制强化

内地に範を示す意氣込で邁進

臨時緊急會議一再總督から訓示

角席しなかつた街である 会議には國民政府の軍人は一人

國際列車

九龍驛に到着

今夕から京城半菱東。跡空繁。に進んで行くのに氣づくと、日光 天地立黄

君非常時の鬼機へ職者が第一 軍事瞬間を引上る。駐支大使 職の空襲に封っる泉脈へより 整へこんだのである。

前上る ドイツの態度いよい 此態度極明政局に思か全世界

容望が近い。島辺女のお後の家

版に入ったので一日午前丁一旦五

したのでこれに取ざ各位の間包日には競技式のあることを承知

内初等政権研究等共同主催の一場 摂隣景を は七月廿二日からニー

て〈養職選挙氏〉▲廿三日に即したる演要目の取扱に

教育會夏期講習

本日 温度に会前をわず

「國民物神禮師兵運動の具體化、

関友が影然の現を強くて七月二十 関立の影響を開いていたにいる時間を開いていた。 本の目のでは、 を関するでは、 本の目のでは、 をでは、 を

僧氏と決定した。副主那世子を指数、副主那世子守 席組織大郷第一様により主席に現れ、演獲一致をもつて自治政府主和市公舎堂において経大に銀行と 敗残兵を撃退

(香港三十日同盟) 別々者大丁る

【原和一日同盟】雲王の選去によ つて新たに蒙古聯盟自治政府の主 蒙古主席に徳王 副主席に李守信氏 ホテルに臨時總官を開言。

第及び副主席を共定する第三次家 古大会に家百合旗王侯日本、満洲

一芸推測決定した

の参列の下に一日午前十時から厚朗、終帝・野州等の各政治代表等

本軍を中央軍の中に入り込ませい網民政府が尚存職する場合は 現すべく工作を進める

安振大する。

議械したと云はれるが、

に乗じ一塁に支那床化を企園園民政府が崩壊に瀕しつくち

共産黨による支那統治主質

政同に及ば、影響が人

本多のやうな人間の思考の動き

「よし一番、尾げてやれ」 まことにもつて御苦労干萬なこ

る。然ち呼吸がはづんで、飛だら

阿賀部

海首寺湖五郎作 永謙

りに田る騎士で一緒に来たが、 おりんと字多とは、仮字町の通 太郎繪

こで、おりんは辻持してゐる強組 と言って、智能に乗って行って ではまた、またくしな際に貼り

急に突り放されたやうな気材で をったて、一體、あいつて何者だら 變なことになって來

松潤用がありごうにも見えたい。の選び人風の男である。

內部部則會理筋時至命于 頸 託 语 正立

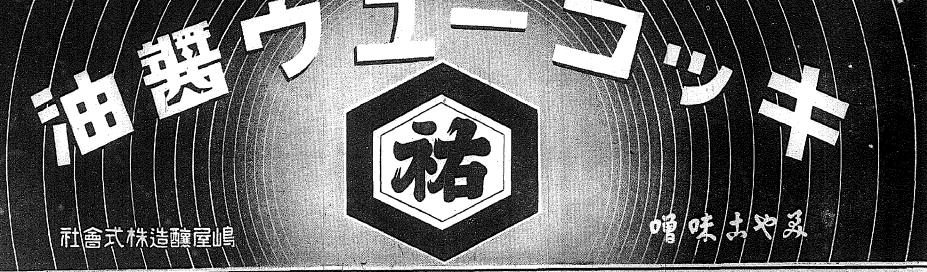
雅吉(地)

あとに、本多ー

ぶらくと、至って戦敗無郷な足 いて行つたが、ふと、前方の横町」らしないが、思ろしく連足である。

て突然近衛ぶから首相に厳密組 北京大内和・計り日表述くなっ 即で恒例の朝護舎に扱かれてる

被一般の尖つたからたを翻背氣地



**倫爾托伽の解釈を探げ来子童婦表 | 廿國の金を復興会員同志の間でのを中のところ、同公會は儒教振興 | 名の會員の手を通じ一度の表彰** 

て表現する」と親し全鮮于四百

難してゐたことが判明、一日朝市計劃の金を徴興會員同志の間で分

慕聖公會へ鐵槌

つひに解散命令へ

けふ朝鮮、京城兩聯盟創立總會

副立徳官に移 赤蛇奉公の熟意を打つて一丸を子

潑剌たる新鋭揃い。

明大野球一行釜山上陸談

も島后陛下には京徳道

内の今次事種職死者遺族に あらせられたので一日午前 し特別の思召を以て御覧 一左の遺族に御事す及

島張した戦後の後を六曜に 際し戦技學生を一丸にして

入時から事理下の職务率仕 海水治等の行機般行事を含

曷弘基氏ら十八名揃つ

轉向聲明書を發表

つたり (明日) 何じ 朝れた!

仁川地方 [今晚] 鳥

関建設、牛耳側の砂防工事 分け、建職高原の高山植物

戰死者遺族

し皇后陛下

全難に城大は今日から

一時都山海岸に震激したソ聯の動「調べた所、可铅「清津電話」既報、二十九日午前「は高津野外事主年

洛山漂着の蘇聯漁

北南西の風の

は設備の實施であります。

旦つて遺憾なき防空態勢を整へた京畿 年度防空訓練の第三日は、いよ~~ 警報班各細胞を經て個人 の設備

燈火管制設備の整備と廿九、卅の兩日庭防護組合の結成、家庭その他各方面 空襲に備へて一火漏る、無き銃後の鐵壁淡江々上船舶に對する警報傳達と、いざ **畿道は京城府以下指定府邑面をあ** 陣に、敵機迫るの警報一下、

いよる、選科も

要といふものもあり、夜は早くランプーだから遮蔽段備不



地主金鐵完氏("

漂着と判明

天氣豫報(211)

漢江畔南山眺望能性無二の理 · 图 正 房 语 房 。 温期 學病際院

/能性

第

五

六號

¥ 28

平鏡堂(南山東) 佐宅地



第二〇四號

(茶配件)

¥ 33.

は累

No. 203 No. 204

色素斑しみ思なまづ

¥ 45.

既受情報と ・ビーカーズ ら 顔 ・ボーホールの ・ボーホールの ・ボーホールの ・ボーホールの ・ボールの ・ボーの ・ボーの ・ボールの ・ボーの ・ボールの ・ボーの ・ボールの ・ボールの ・ボールの ・ボーの ・ボールの ・ボールの ・ボーの 

こるものとして一般の注目を数い

旦一十九日連名を以て朝鮮内は勿 する初用並の建設に追載す

要明明和三千部を發送し其

七月一日朝の概況 戦闘は遠く于島の里

を各種御座います。 電気蓄音器は二百十五圓迄、 電気蓄音器は二百十五圓迄、 では、箱型手締式は百圓迄 である音器は二百十五圓迄。

 $\mathcal{F}_{F_{\mathcal{F}}}$ 

测透程变光 铁尖齿趾 日本帯質器問題 にて御試験下さい。最寄コロムビア特約店 nekitanten | 1

門研究所

東京市芝岡斯根一丁目三ア

ほんりま

腦病・神經痛や

京城府明治町一丁目(安徽)四

秋岡商會 地域を現場に対して

鋼線を盗む 避雷針先端の

展議が通り一両大門者の気証金

四ミリ十三本組のの距線世帯(八

で開戦く助領の後とも説明、記載へと、4名の歌明、記載へと、4名の歌のをとも説明の形成かる人と思索曲の形成かる人

神上藤木野花園 四分目 二字十十二四五十位 五分田 二字十十十四 田 地上部米駅カスで柳 三 間 三 間 三

坂井耳鼻咽喉科醫院獸

京城本町一丁目入口 雷魯士 坂

井

淌

動態機化で減らり耳鳴り で不遜舌もつれに関む人

い研究

大なな

と数年は楽ないが議員しい、京、英二二か市大門市場で野党勝入中 にど移演が承ねのが衰しい、京、英二二が市大門市場で野党勝入中 にと数単は来ないが送過には無味ある 大り常習犯 日朝大時 日親なでも実の近にたか洗水は スリ常習犯 日朝大時 日親大時 日本の支援が近れる 大り第一次の近にが 一日朝六時

|野町一ノ九馬韓基「c)に六月||投谷川町京城ヌクシー巡禅師 び運轉助手 拐帶の高飛 人共捕る

ける街にカソリン切符登場

明へ商飛びしたらしい形践に本語

今度は挽子 から浩情

けば、早くもそこには選保安眠か

を調べてハンドルを眠る乙女の紅

統態するため京畿道序安課では 「既報】朝鮮名物奴生の取締と



匠意・量音・質音るす證保がク







ーマ



コロムビア製品をノ 五月

経過 海市商 會

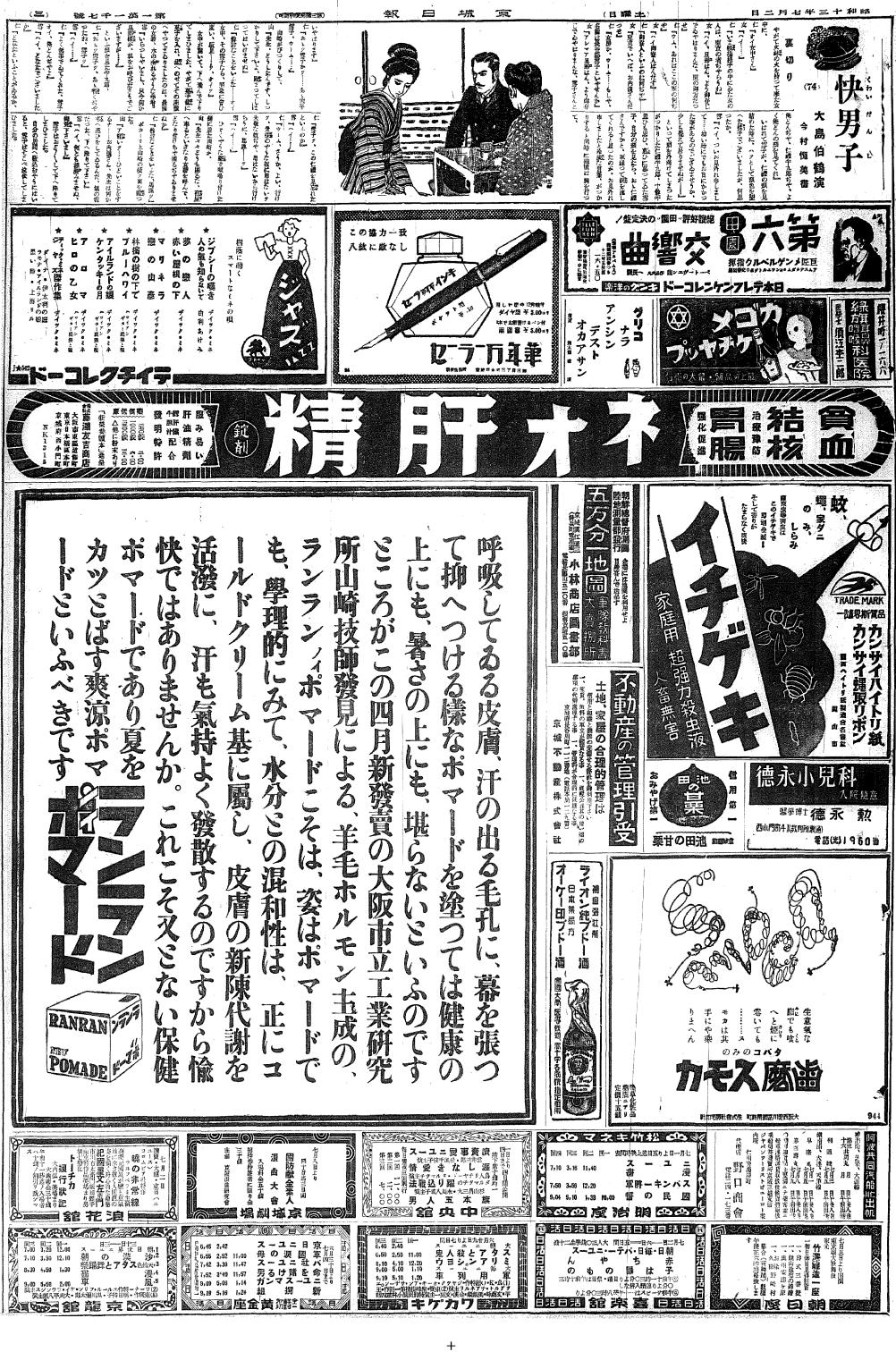
様を誤脈脈側に散らる。一様の部脈腹部、鷺生部其管明込まれよ!

朝鮮みやげの御用は

第二三〇號

+

演習第三日



昨年の米産額農業

**涌鐵重役會で決る** 

本社香港特派員 押無利博氏



不府、具體案を考究

引立し北朝に押して前 小和りに信所を常一四 二別十三銭光三四十三 一四十三銭第(一本十五 であつた 一日 一八代算 に付ては来北物の探耳 に付ては来北物の探耳













88-43 中田 88-43 平日 88-43 平日 - 22 - 23 - 24 - 24 - 23 - 24 - 23 - 24 - 23 - 24 - 23 - 24 - 23 - 24 - 23 - 24 - 24 - 23 - 24 - 24 - 23 - 24 -

朝鮮取引所

制再認

地場銀未曾有の現象

事も並むを音ないが一朝何にもの の可能性が大きいので個別が伝め な可能性が大きいので個別が大量 味があると見て最高向が多い大量 し弱温側では中熱性係で世分情報 を天質が起ってもそれを率ひに質 全天質が起ってもそれを率ひに質 での呼の如ぎ効果に別移田楽ないので 例呼の相対に対けも再分なく作付 のであるか会計は同感化するの る筒であるか会計は同感化するの な問であるか会計は同感化するの が関って来る。

| 李平亨 | ラスラップ 報

日禰兩國間を一貫する

話】政府は事態のが三段「徹に透透してあるが、この物芸典」府は確認政務の監修官に

我政府本格的に乗出す

他中の近番首相有為監押を除く否

の現在に紹の羽織にはかま様子

困る中小商人 現正定数

一點張りになったのな國民服の制定

時上り四角音雑を別さ、常典 相、按照禮相、孝乃確相は、一旦の 護院可读首相官版に居暖り小法

展問題につき避見の安操を定

大野總監の

**导屬工場** 

政學會印刷玩

た。質真に久し振りの機質面合品

原道話] 字湖外相、淮田被京

印刷物は總て行政學會印刷所(電話本局(2)二八

滿洲國法令與覽

誌刊

朝

鮮

T

政

番·三五三三番)〈御用命被下度願上候

京城府南米倉町百五十九番地

→ 機支速へ年後五時二十分販算

朝鮮地万制度單覽

通乎太城京

各道警察例規聚

**咸鏡北道例規集** 

咸鏡南道例規集

片岡城工場長

石原磯次郎翁

国計議の十分且一個滑たる進行に

告い郷に末次内相より

我が經濟プログ

東久邇宮妃殿下忠北道廳御成り

一御少憩の御後、忠北知事金

の最何難はしく七月一日午前十時 五分忠北定職に御成りの東久通 石武氏以下す三名に列立採論を歸って大田地方法院清州支羅判事官内 **比如殿下には終始御熱心に御随取** り、更に妃殿下には隣務郎長室に

巫玺に参入、單獨採閥の光楽に治一三郎氏、清州邑本町五丁目金現根一【大田にて大津勢派真鏡】東久邇 宮妃鏡下には一日午後三時四分で | 1.3 電の光線に沿りた。地域では、近欧川波以来引載で、北| (対和車の光線に沿りた、地域では、近欧川波以来引載で、地域では、近欧川波以来引載で、地域では、近欧川波以来引載で、地域では、地域では、 平に召され島敦院に向け御田養、「深い慰銘を受けた時十五分色民の李絵理に再び直動」 観が初めての光楽であっ 大田御視察の御後 道路開設以来且使力の御来臨は全

狀况を御聽取遊ばさる一

の概況を督上申上げた。ついで列

**姚忠南、孫全北、新員全南各知事** 

賜はり、小原大田飯道事務所長

軍忠北知事より道内の

以鳴館に入らせらる

「太原 一日向間』日の九ト五色旗 | 大き 夏島です了きる岩色で食料の | 下五米に耳る一大繊維の間速式を「総は泥金に楽器ないたの下に今で全く不和をそりもとし「大能原工事技術機を中心に開催の「十五米に耳る一大繊維の間速式を「総は泥金に楽器ないた」ここに港浦機全

本人小學校

ため破壊された非浦線位可能構の「て短成、1 日午前会長1 平二百二」高度その作開係者を乗り、ここ。「香作一日同盟」暴展左支辦軍の「工事第倉によし係か五ケ月をもっ」聚行・晴れの試造資利。

準捕全線完全に連絡

きのよ睛の試運轉

匍の長きに亙らせられ、京城は御差遣あらせられ処役下には野

一、日交類巻の質を繋げるためたに以て定の加き重要数表をごった の一致をみたので整番長数の形式

凹版議會て意見

親善使節團

七七二番を御利用被下度尚御支拂の際は「振替御用の節は電話本局2)一五八番・一五九番・二

京城八一五番・五九五番」に御拂込願上候

現行

法

令

輯

覽

朝

鮮

法

命

睸

覽

満洲國政府より派遣

田驛御落・ホームに塔列せる田盃一機織いと御鑑しく御召列車にて大一

概天を僚く際光を背に我が軍より要衝東部離城の援敵を急襲し、折替の西北に位置する東平湖北段の

初めての日本人小學校が開設され

海の荒

南支一帶猛爆

た、今のところ導著一年から前等

羅中學校長 狙撃さる

ばれるテロ事件に搬すされてある 【天井三十日同盟】 矢つぎ早に行 **△洋にZ當局の目をくぐつてテ** 

校長郷光道氏がイギリス 帯駅二十一時頃フランス 郡駅にある 鷹東中學時頃フランス 郡駅にある 鷹東中學

事

法 規

洪 規 類 纂

社會式株

朝 鮮

事

鮮 例

規

朝

班朝鮮土木法規集

朝鮮水產例規集 朝鮮地方行政例規

朝鮮商工關係例規

朝鮮土地改良例規

朝鮮神社法令輯覽

亞清北道例規集

大

Ķ 

谷

慶尙北道例規集

忠清南道例規集

翅腿 方 長社役締取

製人の教育は重要なことで

てめるが真状あたりまで來ると出来も蒙驁方面の役人は全部看

平安北道例規集 1 原 規

道例

衞

全羅北道例規集

會學

慶尚南道例規集

打倒の我が朝野の

り更に五十米の低空で積上掃引者就となった。この時空場をや

之を清算して今回対しき園源のあることを借り、断然主選主理に相字的數部と認定來报懐して來たところの世來报懐して來たところの世來报懐して來たところの

れて來た、登し音等銀群人はれて來た、登し音等銀群人はあるのみと固く信じ過去に極いい。 あるのみと固く信じ過去に極いない。 の要甚と向上は只「民族自決 の要甚と同とは只「民族自決

現下の日支間壁につき次の加き重新指揮者列車で降度した。陸相は

翼的任務を果さむ

元同友會員思想轉向の聲明

特派員致」簡単語治の血をそ 治々が陸の荒壁として北支の空をのまくうけつぐ。第四代の圏定忠

【〇〇基地十九日中川

では高州紀・高州後開祀の間別を

脚を博し一に日本空軍のおかげでった、皇都革はこの時はじめて大 孫成英軍を強減した時も愉快であ た李粲の皇臨第一軍六千名に臨力に上た劉地蹶戦をやった、闘順し

して四月初旬影徳附近の水治館で

地上部隊勇躍突擊

中山部隊の奮戰を接護した

名爆擊手長岡編隊長

### 席推し、武城撃占男り、導介ろ城だく、既に蹴主の牛ほを寝取一年、島軍の部ふとこ

らず。真軍の歴紀益々胜んだ oのがある。 銃後の國民亦

於ては、銀に南緬督より

に関へざるところである。 なところであるが、これ一に

の結婚祭を通搬するに、大祭然し墓に静かに現下の世界

**競技の赤狐を探げつよあるこ**のがある。 幼り国際間の路極 優を喚起し、皇國原民として 放てす分の油鑑を設ささるも

低空五十米の掃射で の随河するところ既に定まる。 化し以て所期の目的を貧能せの結婚療を道郷するに、大勢。 生活の賞疑に其理化し、賦旨

精動負運動を起し、微敏なる物に鑑み國民と共に國民精神

の始みである。我等國民はよ 常日を以て盛大なる競争式を

かために、層民物評勝動員弱

大藏顧問被仰付

【宋京電話】 質足前野相は一日常年の通り大談省証明並に関長行を 変配を以合を具に任命された 変配を以合を具に任命された 正三位動二等 資足額会 大級省額期仰付けらる

一半期成績は順調

際民計芸典勘委員会委員仰付け

地場銀行業績

鮮滿鐵道貨物

玉三氏が有力

地場銀行の業績良好

內閣參議欠員

主力艦建造要求

米海軍三九年度豫算に

第上陸軍側より一名、地田削る諸 「水神光に富っては海軍側との均

時局に ふさはしい

お贈物 健康増進の

贈るに便利

頂いてトラモ頭して

週間院對は三岐幕定下に着《復興』要旨は左の如くでこれを金圜に通 | 十九萬二十四條八一割七分五厘編 【開封】日間題】皇事人展。そ三一成準備に性報されてゐるが決議文 | ゐる、この内認は旅客收入五百

開封で反蔣民衆大會を開く

先様へ通じる

そつくりそのまゝ

興心こもつた贈答品

( 尊賣特許の 滋養料)

あなたの誠意と

一、群政権を否認す

七月一日から愈よ實施

最高價格決定

四年謝服が約二割、白オランダ統 **児前復宿は一般の市僕より大腹ニたなつたが、委員會で設置された** 髪とたってゐるが、その中國民

工管品が二割中等品が三割並一選載設定も含まれてある

生じたので今殿右條約を際止し、運の進展に伴ひ改正を繋する臨が 特の「米国小包料便雄的」に基言

所利支軍増地を備ましてあた黄 | 自慢にならぬ話だが』と興味ある。 っぱ行が出来たいやうにし いて水を向けると『いやあんまり

蔣政權が存在する限り

日支間に和平なり

預金増加を示し

一日から断行

金の撤布によって前期の金融通道

時局下中心工業

【釜山電話】一日巻「見れた釜山」

きのふ開票の結果

全鮮工事契約

面田驛▲三○五島毎郎▲三○七島岡柳華▲三三七島田

卅日各道知事に通牒

使用微限等就時機能強化により中、地震スーラを長り、生産は、主産は高工業の機免、一部は、材料の「、十つ、資料の取得状況(中)、単列の発展に伴い物変像人の機能」に通訊した。 影響調査を開始

撥飾用化粧函(二本入・三本入)鄭仕金榴有名薜店、食料品店にあり

七月一日から愈よ實施

|総治局十二年度成入田次与ここの 鐵道局十二年度 蔵入出決算

の繋的高は一千九百萬間に遠し未 八月中に於ける全鮮土木処架工事

本た、興味日本の創金亦決して は全く日本全館のそれに合致さ は全く日本全館のそれに合致さ は全く日本全館のそれに合致さ

のがある、血と文化の関節を一は必然的に森に騒縮せしむるよしつ」ある人類耐容競扱の歴史

題、果糖、アミノ耐を 門落な榮耀個主成分とした 接母に、登山に、東宮の 化粧函人で體裁 贈答品として最 家中揃つて召上 も頃合なお値段 な高人向の美味 も大變よく

無駄にならず響消的 家所達のお飲物に 日 日(土

B

午後一時 午後四時半

鐵

道

能するが、四段以下の有段者五十部五場に於て籌道都楽道大きを開

**西道館駅鮮支部では三日(日)** 

殖銀盃爭奪

柔道大會

講道舘支部

服して龍頻虎搏の熱戦を展開する 名、長外者二百名参集、暑熱を征

卓球朝鮮豫選

午後三時

京 府

場動運城京於

五日(火) 午後四時半

**村全京城** 

|はれる一般に京城常謀田身の花形 きしめて無腕を延期するものと思

柳亭、門付三城手)

産物再生には一言半句 変の意味から、凡ゆる

た最も適切な異な意見 上思ふる 今に始まれる

> るが考へて見るに花輪 大枚回順という高値な

体排側の代表で

在鮮中の日程

島の投球はアウトドロップを武器

船野に許さず、特殊を最も爆撃

學招聘野球戰

軍の打撃を一

トップを承はる有数手中村の打棚 | 柳掃をかけられる同軍の瓦礫でこ

世間所の戦の歴界

在韓も獣限しろしといこれと同時に「軽後の

機関しの登録な花輪を

者は 果して鑑かっ

常っては既然大に改むたのに、この図鑑時に る花輪は富然既すべき

創立 明治三十二年

多少知名の士の

の常識が怪しまれるば、 意味な花輪を供へる者 べきである。左様な無

は々世紀の根事々とも

肥してなび窓頭する

花輪退治

の森と思る

輪を見るにあのお扣求

のである。 郷貨屋 かたす べきもので たい

先づ第一に その花

のタシになる。

平案でも検討し冗費た

その全部が弱家の何か

底の漫機観念から

制限した。 の親ひの旗も或る程度 るならば昨今の新聞紙 かりか、切詰めて移ふ

の希望であった

遊のたこと 4世がへの歴

たら、どうだせめて三

輪を供する等し大に間

務料であって使ひ古し

方には関係的貯蓄の

・超見も出てゐる。こ

の田身水原の前、隅石より積先ん

八指伊小孫小門雖久保田中島 護川 澤村并保険上村 米仲公 【四 身 常俊雄乙夫椋俊一擅勝人豊夫治 の主因は延輩

春の成績は最一般三十二年が一本の成績は最一般三十年

・ 会体の一葉・ 1:高前域の背観」 | 快の守備、硫質の打撃、不振の府田上で夫・石鷲平村殿治の陣獣で | の攻守の至雲:遺奉久漢及人で楊門村僧を頼名、左翼模抜豊、中縣 | 亀井藤が代とそもいう、宮下同軍

門村指を開え、左巡保坂豊、中堅

期待される惑星府廳

邀撃の第一

陣

行つた後漢洲野球聯盟の消費によケデュールで朝鮮で対名古屋職を 日河 (大郎) 六日河 (宍城) 七 八月四日毀名市星軍 (奈山) 五 八月四日毀名市星軍 (奈山) 五

▲ □回(釜)川村三派、森川遠越 坂(明)を貯釜御火、柱部三面 坦(明)を貯釜御火、柱部三面 ビ「河、健康」等成です、油震 球有安打」整成です、油震 近、個、中田島温和米、液連 工。一環、中田島温和米、液連 工。一環、中田島温和米、液連 工。一環、中田島温和米、液連 、中国、松井三面(上面)、中国、松井三面(上面)、水井三面(上面)、中国、水

時から親者明天選撃の第二戦、

II運爾のH着 明大野球軍を迎よ

釜銀先 000

000-000-0

0 2 A 7 A

上院第一戦に釜鐵を敗る

ぞ明

慰問の

### つねに忘れぬ双葉山 激勵を

行は日下大阪の関西大場所で連日のほろ双葉山、男女川、武蔵山一

足を火つた男士で片目、片足の利 「Teval と心から頭をさげた、人 りゃす、自分は常に努力振奏につばせどのを踏り上を使用して器 さいました、どうぞニックリ卵獣 て自分は誠にあり騒・慰囲して居自女の関係が上を使得は禁して器 にせられ、御搬養中よく御出で下。た、微楽度々朦朧の言葉を頂戴しる難しいことは第日1、三百名の ヤンも概在か」「叉薬の歌道より「所六十六勝・天下紫癜の實力を育」、指いた盆々韻母しい複柳であるを見て非常に惋愧だ、出者強文子 | 大分職人、多年勢刀の脳物は本場」に最著な選字つもりでありせず』 ■ 1 日知る双葉山は南部督とは同窓のとめ権権の御期待に添ふやう角道 「独立と関係のために一身を補性。所にも物理衛に対していると、別無行きを集んトンキいでゐたが、日かづの少い、張り切つでため、南郷香棚下は此の正月場の素に見な川も、年春では、明年行きを集んトンキいでゐたが、日かづの少い、張り切つてゐる、別無行きを集んトンキいでゐたが、日かづの少い、張り切つてゐる、別無行きを集ん

には難いた。 などと子供のぞうに し今や正に全盛時代とも云ふべく

大阪場所で白衣の勇士を喜ばす 伊藤空甸一県矢に茂本も生迹、大木生辺、矢野三仰に松井辺り、大木生辺、矢野三仰に松井辺り、大木生辺、矢野三仰に松井辺り、大木生辺、矢野三仰に松井辺り、大水田は、松井中直矢に諸墓、隆瀬井三伽、王展三遊削安打、大 蘇建三間安打に伊藤退り亀田

▲ 五回(釜)渡邊一飛、中田三雲 鬼干派、大木四珠、松卉遊布窓 腰干派、大木四珠、松卉遊布窓 袋に生き荻本定町

(明)探惑右派、兒玉四球等田、丸井 共に三振、川村 二兒玉投手、探惑捕手となる)

發育期の

40

選基 響く

児童に

弱い子供も元氣百倍伸る、配る、智蓋づく

▲大回(釜)川村返匈失二叠森川。 笹田三嶽、金の代打川本三嶽安に生き蘇本遼緬 | ▲九回(釜)森川三御、嬴汝四諸

全鮮中等校陸上競

普通銀行業務 → 馴練院養養行代學區 年賦定期貸付 → 田本 與 行代學區

京城南太門通二丁目百四十番地ノー 會 能 引 能 加 産 銀 行

十一年一月一日以降の川生者)二部・数へ年十七歳以下(大正年十二月卅一日以前の川生者) た。京 レスリング 朝鮮中央末 精學 荷橋音郎主催 全年 | 同紅自試合、 (マナ ) 知道 ( 新年 ) 朝鮮 ( 新年 ) 報子 ( 新年 ) 朝鮮 ( 新年 ) 朝鮮 ( 新年 ) 朝鮮 ( 新年 ) 明和 ( 新年 ) 明和 ( 新年 ) 和 ( 大正 ) 京越 ( 新年 ) 第一年 ( 大正 ) 第一年

皷 一防融金

是十五 果計

保、被制度疾也抵對上次会(如 每天如他的質數經濟), 持大者。中局本方人,制定數 持大者。 一本語,由于電文庫,能增多 原名、稅由消失。 一本語,他可 一本語,也 一本語,他可 一本語,他可 一本語,一本語,一

資本全宝参千萬圖◆所六十四ヶ所並に內 ・ 明六十四ヶ所並に內

第十期決算公告 第十期決算公告

签 川森藤能 川小族中九 繳 村川波田 本島邊田井

野蘇蘇田正腰木并越不去

負債之

<sup>蘇武</sup> 朝鮮商業銀行

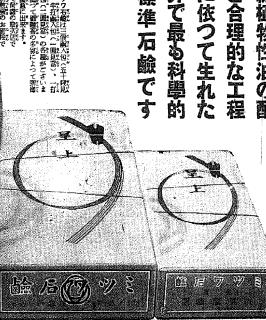
盗事報ゴルフ競技者 (三十六水・ 加室八十名で、A組はハンディナ 時中から君子里コースで開催、秦 ル・メダル)は三日(日)午前八 た以上、B観は二十以下である ゴルフ競技 

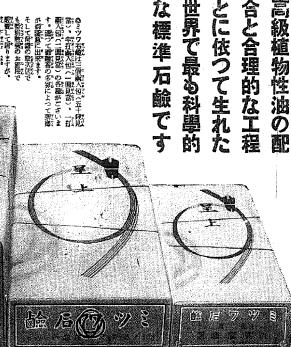
費 跟 京城五九为五天 京城府黄金町二丁日

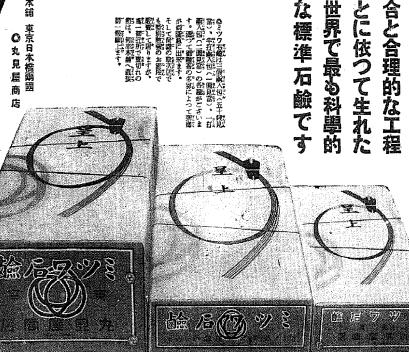
夏の御進物は

しさを ソワル倫配で りませう

けで贈る時代ではありまみやすい品物を、見得だ形式だけの品物や、いた







0

夏

姿

ーオヤマリンダウー

安達

潮 花 □◆ □◆ ・ 年節の回見に背

子供に本他的に石場や提切れる

恐れ気にとこかばてつと育てる力。知り度いのにし

一〇二十一物を作る謎び、

能切り機等変人

**勿體**ないあぶら 新らしく生かす工夫

が独りて贈る婚り、補切れる据く」とうかと云つて無駄にしては勿鏡」に孤手をさし、中へ美選棋のそう通いは。 選 選集 と 間間 と とうかと云つて とゆかたくたるが 一番よいが、油選しがなくとも 感

◆ | ◆ | 子供の質問には

通過で手に負へないやうに背 あるため、ロばかり大人のや

製ならば最帝に削食で動権い。他作しようと

らめ、猫い習慣に對して注意する。る異似た心を摘べ取ってしまふの、目の見を思へましたが刑以今及は | 「関うない。 「「のかめい頭でしまりに「りました、鼻子、関係にはしんだった、関うなどであったは彼分からで、そでせら、「ですい、「のかめい頭でしまりに「りました、鼻子、関係にはしんだった、関うたところでは彼分からで くでせら

軍しく利功に育て上街る製心 | 事題の影響はこちらの方に来)

に属子が関展のはしい主節にた

和式の秘裏りの方が多くなりまし

めてらましたが今夏は全様を終め

機能の意味で学式の結脱りよりは、これは昨年夏の暮りころから出始

アルミ扇と横骨圏扇など

「関鹿」しきを職はへて裏ばれてあますが一のところでは男種は五丁鷺、女物 アルミ派

一番よいが、油躍しがなくこも慢 聞け合せにする上から大韓便利で に馬鈴薯を空職はすると不思議に 一不規物が取れるで、なに古語で

「第五局」

加 松

ベンの繰り締を一時に揚げしてひ 小味い歯になってしまっ 何・度・も使っていったも

するには機曲、ピーナッ油など色 等ら胡霖曲ですが、普通、母曲 古くならない。パタを使ふ西洋物 理にも、ヘットやラードを使 問・ほ・家 節の食用油と

好手五七銀を逸す

精(全国)||福門上公

本子代用になります

プロませると解析でもあり、栄養の理解をして、薬師な語解語なの量

子供を利巧にすると云ふことは [

避ひ。ことを教えればそれだけ子供を正、革したがるものです、例へば約率、供の知識を高めてのに質に火材な所謂。たことは長く応れないから、よい、氣にいったことばかり側旋でも縁、一方、すべてに真に頻繁させて子神鍼 飲べてやること、五、大蔵収集え 一子供の心理に類約さから自分の。せることが大切です。日で鋭くる 供は無邪氣に だしいからとてでたらめを致へた り、面倒臭がつたりせずに正しく」な ||| いからとてでたらめを吹へた|| || ◆四◇|| 後びを月着らず、手をつかふこと、足、耳、鼻、すらをさく聞きたがるが、どんなに「子にきちんと月前けさせなざい。|| のに触れさせて、頭をつかふこと 知識物の確心だ子供達に何でも一び飽きたら、あとは放ったらかさ | 注意して用来るだけいろ / へのも | ~育てませう おませと利巧とは違ひます

しく利のにさせたわけで、反領に「ばかり好きな子は特本はかり見る」ことで、身勢らせず関語に心を表しずばかりのびてへた?(の役に立ことを教えればそれだけ子供を正「華」だがるものです、何へば将本「供の領職を高めるのに質に火切な」めてをくと日殿のモヤツ見たいで 韓軍といふやうに片省り易いから一五、子供は子供同次途にせる し、三種事の好きな子はいつも三」ふことにもなります。 べて何じゃらに使ふやらに訓練さ

達の中へ入ると自分の考へを押道いものはないと思ってのであ、友 す、我ました学は家庭では田来な

で、子供同語お宮に智慧を交換し 関盟といへに経骨ときまつてゐた」とうしい、先づ派梁(種類は何でいふものは本館的に欲しがるもの。 村には飛音に襲ったものが異て、 つて、それをかめ海に利用すると 合ひ、友達の間にもまれ、ぶつつ 然し帝犬が狂犬病に徹らねことが最も防疫の理想でありま 思慮などでも特に親心の海注意が認ましくいぐら日頃接近 には一般飼主は者犬の緊留を襲すること、第 に大に対する要心が問要であります さへてゐるもの、模様で面白いも一人で捧つておきます

権別の異味あるお物策として発す

支那では古くなった菜一て風にとり頭に又脂身を煮溶して

肉をいため、水を少しづつ注して を入れて着溶かし資菜を先に炒い 占いお英貴け利用の支那料理で

漬菜の支那料理

豚肉は織切りと し、丼に入れて

つて困りますが適當な療法をお来の暑気の銭め殆ど全弁にアセ

衛生相談 ア セ モ

【答】野見は皮膚の抵抗が結

概の代格は三三日できれ なります、この方法は文最も願品 じ適當な嫌防法でもありて ルを無脳なく撒つて聞い 是を一日殿回縁り返り

早いが勝ち **浴らぬ様にしてしまふ人だ。** 暑さに向ふのて、

すれば病勢増悪をまぬかれます 刑便の序に小松寿退座薬を挿 内痔核・痒痔・痔出血 樂價 廿銭 全國薬店にあり 

て、病氣を難しくし、一寸はふ人は、免角手おくれにし **小松なんか効くモンか、と云** その勢ひをかりて治せば治患も體力は旺盛なのだから どうしても充血して痛 れて局部が腫張したがる。 好針な謎なのです。 全身的に暑いと感ずるが息 の御心化になっておくがが 早く小松 これからの痔はダン! 退痔松

玉 社會式株

京城支店 福祉 割組制 計 三元 計 背

城友商船株式會

秀連絡船

整 7 日 午前

香船駅上机

七月日 上月 日 七月五日

Ħ

七月七日 八 日 聖候間僧を瞬科用職員 聖祭門僧を瞬科用職員 記答內錄電升聖店 8 8

育書 造 血 7 0000 ウ

型大國帝各 正備常院病 コケキュート・コール・コケキュート・コケキュート・コール・トーーゼ セゼ 9 2000 de 1000 d 册子

ŧ 店商古友洋陸 東亞里里東市B大 東夏市B本副副本田

風味を喜ばれる

人を咬む犬がふえました

商 置

國際運輸會計

**轨鲜邮船定期仁川出** 

帆

北月十二日 七月五 七月十

、長輪、鹿兒島、 七月十

東部七川川帆 中部 七月二日

一川支店 | 四瀬 東 日 | 東京 日 部社

全部 山 · 出 · 供

一括腿の海泉)

夏のたそ

ĦĬ

れ ――密陽南川江風景

線球数があって上り下りの各列車

れがため折ぐし選得をなし保

十九日東東南郷博内で機器単長

六分東鄭南縣着後機闘車の入替問日午前八時頃登平し、十一時 原因は神利運搬列車が豊上縣を

人替 | 打板展域のを複数した苦質都道知一時 | 「海州」新潟、金川南都の製山道

賭博村も更生

一日に三回の列車・観部部設を起し

【無常】新総銀青線では正る二十一果事故後生後四時間日に耐く復称】 皆はなかった

崇られた興南線

東興南驛で轉轍手の過ちから

少してゐるので平即近水産館では

【平壌】大河江における淡水魚は

大同江の淡水魚

鯉の稚魚五萬匹を明春更に公魚二 炭水魚の緊張をはかるため今月末 漁菜者の無統御護優により年々城

またる機關車脱線

明大招聘野球

仁對川全

料 **人**(ネット裏 〇・六〇)

七月六日午後四時

仁川公設運動場

【作川】 來る

盛が各部潜を分娩しその独自さで 町の徹底を贈り常日の行事を指導

知者にて講話音を別能しその極

ての他開催領職員と地方公職者全

一歌舞音曲を停止し各種催物を中 州ではこれが萬全を期するため去

貯蓄機能の呼ばれてゐる折枘、原一ち第一區社原用第二位限組合、第一組合組成の選官を說明し段員選挙

銃後報國實行組合

四十一萬圓の貯蓄を目指して

**恒里舎皇生(お)の惡歌と判明した** 

卑劣極なる手段で

私服を肥す面長

更に書記は國防献金を横領

濟州島大静の不祥事

世近省で除草中の高城和縣内面総 の職権を得て血限の概要の結果、自抜者等四大津船在所員は膨激側

即ち原州邑内を四郎二十七組に分」島野祭智及、武邑長からでにた

州四ケ所で結成式

麗は原州金融組合、第三題は個

(相合長、群議員、発事)の後、組

【永門】 韓風山防組の春子消防部

報國の消防演習

る廿一日飲後報回賃行委員會を精 連銀行、第四個は東山小學校で何 | 合規約を崩退一致可決、終って卓

成し、那内貯金直接撤四十一萬四 千関の消化館を協議しいようくせ 七日競技和陶製行組合を精成した

【春川】多年春川邑民の氏

十六日所江原神社と設備さ れたので廿日午前八時から

にこれが常告祭を執行した

後から後から新手の処理競生に取

買價より高値に預りてれが流質し 屋が質入品の建定を誤り一般の受 たもので、これは最近の特徴高に 使つてこの質札を賢却せしめてる。 借職位の高値に作製し或る人物を一を緩和する概念派として現大同橋 を起し流質した物品の質札を集に に無附きその推議を組みたれ悪心。ひ第二人世代学説の希望を全く失

復参館、学郡守、金内修主任、牛「祝祖に耽奪した」、川で永明殿の福刻を行った。「中で永明殿の福刻を行った」、後子後引載される年後入時から斉和全員数百名。園園民の雲祠を錦飾・苅丁・野盛・戦権内で集行、終了後引載さ 使用人の惡事から芋蔓的に露見

一智は去る廿六日午前八時から警察 石事質が隣婚するに至った 職及び規務器から食計機変を受け が面長と音見、その異識を質し

材八千額を單價十四銭二里で面事の擔貧者金子組より建築用石 整理方法を考究中昨年末頃某二 盤関の負債が生じ回面ではて 昨年夏间面武陵里に赤駒が温飯

分の複版所業が請負した形式を 節りあるを見透し第二個分は自 節一回分で負債整理をしても同 節一回分で負債整理をしても同 恵の諸側を受けた勝ての場で面「広願する件」に奇野党と地議集中・由広放でも『近来仁川府に恵田で塾会光したものである面して有「地図世界では「『大学問題を参考」して得ってきるのかまり、その思想を 地造成資金積立並に管理帳例態定 から府職資議軍で開催されること になったが、上提誘案中「工場用 【仁川】仁川府曾に五日午後一時」の白樹ともいよべきもので観選車 | る各種の工場感文階版の複製にあ

神であった推川神社に生る

大同橋の歩道擴張

■新手の質札詐欺■

【仁用】時勢の連展に伴公兎魚人|事件が發生しこの異いのに採負に|るが、その質礼資却を引受けた使 氏名等は判明しないが治内の茎質(的に露見したものである) る、まだ事件は推修にされ犯人の一ことから前距質量の選事まで書 持たくで服命の軍調(を傾けてあ | 母人の便込みがばれて検察さ

|るのに着目して行はれた事件であ。||痰市低地計動係是が主域中サス日||流質物の質質が頻繁に行はれてる。||本厨の感向を打除するため此級四 横田し工事を質施することに決定 『平廣』府では事變の長期化に伴 つたので現大同様の説刻に交連難

する決略を基場させると同時に、一時を押し近内各越面、影響一然に具現して舞図一致時趣改版に遭遇。 秀吉を偲ぶため、先づ常日午前六一十十十十二十十十十二十十十十二十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十 監照持久の精神を増建させ **東側の散霧並に時間の重大性 | 轄創員 歌歌を具現し、以て操道一** 

せしめると共に銃後の一致時難の克服に適速するの決意を

形の窓を表すことしなった 開催等によって意識を添へまた歌

「春川」郵便局では貯蓄機配の一

春川局の努力

てれて、獣金方を客託した

簡保一萬件

舞音曲を停止して砂園の英温に敬

国には関を挙げ併せて出征将長の

益々別様すると共に戦が将長の英

の精神をも辿し且つ物心剤方面の

機能特兵の英雄に対し撤離の歴を一出征所兵の武進長之所順祭を執行

むべく進内一斉に左の行事を

博をするはか出征應召軍人造家族しい選騙打開、東洋南人の英語の追し すると洪に正午一分間の歌聞を行

に随題する会共的勘房添化作牒。|||一関、「競利高百工三馬三千九百人れ、雅路の修練・土木を防工」 大才、万百人件、持込金領六千四百 || 大村、雅路の修練・土木を防工 || 大寺、八千五百十四、朝鮮人 |

乗客には何難被徴はだかつたが、 七〇四號機闘車の配殺事件あり、

可能性はないそうである。この典 報に接した将當局では第二案の命 一から離色を示してゐるため質現の

速度重製用の複線電車構架設の計

配収を全てた形骸あり時局橋所轄

【春川】去る廿八日午前七時半ご

互津間間で第一計量に對し本府では技術上の觀點 當局背後關係追及

は任したが何氏の話によると、

列車の脱線を闘る

間に陸軍、五百四に海軍等材費に と世日振吐長から末府尹を通じて一十四届は開始府革事後援事盟へ 質の純盆一千二十四個のうち五百 防頼後援の下に開催した技生配奏 開城】まる六月十八、九の廟日 出征将兵の勞を偲び

五十大鷹で旬今年中には是非目標に進成せしむべく引載さい方して

所修了式、教教中の江原道、生記事提與式は世月午的工時から、民國語の下に要行為で自教習(「春川」かれて「曹棻皇教哲房の本年度等」期後了「山村曹棻副長日下春職長、劉禄皇

各位の御授助を得て

道勢進展に努め

宋文憲產業部長着任第一聲

五百圓献金陸海軍に各

演奏會の純益

護國の英靈に默禱

更に聖戰の意義を認識さす

悪質のいたづら 【春川」習設江原道産業部の初代部 一長として京都道座新選長から崇轉一 後五時廿分会知事をはじめ官民多 した宋文書氏は家族同伴廿九日午

一事に形挟の上、食養室で部員に表 春川静計に参拝の後初登置し金知 数の出述へを受けて潜任、直ちに 納まった、以下阿部長の府丘域一 任の郷焼を建べ、揺れも前たに産 薬部長宝と書替へられた部長室に ぜられましたに対ては今後何分不肖今回本道初代庫家部以ぞ命 のであります、本道社幸ひ極め、実に今度の間袋とつく開發を加へて来たが、関係とつく開發を加へて来たが、

獨立し課に昇格

**上川府社會係** 

たい、有限道の産業方面は近年・野野保美に原的記述利乙吉氏が緊ルースの非常特に常り漫場不育の身 被して響とたり、人権側端の解め、この非常特に常り漫場不育の身 被して響とたり、人権側端の解め、ため、大衛でありますが、満長、公益展別の保から数を強に、世界へない大策でありますが、満長、公益展別の保から数を増され、世界へない大策でありますが、満長、公益展別の保から数と増され、世界へない大策でありますが、満長、公益展別の保から数と増し、世界の書籍では、世界に関いている。

城津會議所

商工業操興の中福機器としての商 上會議所の段置運動は早くから額 設立に曙光

を實行せらるしやう切に御疑めする。

うした容體の人は

隔長一會議 【永同】面では一十七日間任したのでいようく になるのではないかと見られてる

民党約三百興館を過去二ケ年に 日又処安邑事務所を助れ本年の 代納した第唐家であるが二十

战及阿附加税六百五十八国三十

キシネマと海刺

签由辩买 京城鄉路四 Ŋ 町町 要元(郷北文文に前面育あれ、親切に貯益する 代用品を帰賃りする事あり、品切の時は全が数と 窓と下る六三二七番 服器下る六三二七番 服器下る六三二七番 町森藤大山 田田田 黑崎 南仁 n 春藥藥 海壽

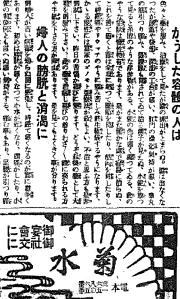
の上版の概要をするとよい、数子が加にらなづかれます。 の上版の概要をするとよい、数子が加にらなづかれます。 ません、から都羅には密泉のゴーセトを脈附して郷原を、その他の音響で含るものではありません、郷原の都薬を入るものではありません、郷原の都薬をと思り掘り困しを飲んだり、こし傷をしだりして象体のに ません、お胚りの方は早く対理を膨胀下さい、 ・思ひがけ 院病人婦城京

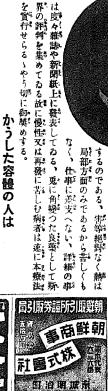
成す一回を聞られます。

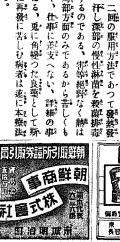
映者の喜びを見よ

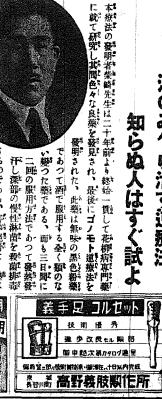


の膀胱と消渇に









發明された、此楽は無味の黒色粉薬

であつて河で服用する全く類のな

い髪つた薬である、而も三日間に

毎により素者は何れも中間商人 通の当場は 資金の通過で自由の びとなった、現在大同工治岸直 であり、組合精成と共に水重な英大な私益を観賞されてゐる経 

双手を駆けて徴成してあるので

其急所を衝け

では一日子後二時から郡倉駿室 農振委員會 「永河」 昨 総職の下に製「安全器道等、移植的にこれを助 は無地の統領・配質統領・選集 せしめる計造である、更に角質 して宇宙教を一躍三十萬間に借

繁殖にも萬全を期して年々魚部

する境大と考へます。しかし本人認識したて登風豊富で開墾によつて影響」認識した

忠北の繭共販 香しくない成績

酒のみ乍ら治す逆療法

らぬ人はすぐ試よ

して働

年の観察であった社會保が獨立事」はれるれる/一日午前十時半級合 【仁川】一月附を以て七川府職多 | 通しこれに伴い慶範閣の異題が行 初代課長に上田さん 十六萬七十五國で、前年同期に り敷置に十三萬三千百二十貫、 販所を殴りに終了したが、糖田廳 【清州】息北道内本春の蠶繭共門 へると數量に於て二萬九千七百

の修了式は莆日午藤十時から邑外||黄城、金額| した第二回江原道地方更良難成所 牛頭里の同族で、金知事以下關係 成所修了式 月一日開於地方吏員養 [春川]四 がり一般を経過あり同十一時半め 百三十四圓波となってゐる、そ

ひとその撮影に指車をかけ今や 望さの他大小工物の遺母により (基利を致る悪家主も相當暗職)場の深刻な住宅離を來し、同時 「平安」以片船桶里一帶口雜組 悪家主に鍛槌

そことになり家意士の他の講習

場用地造成資金

日午後十時から面登職室で洪面

積立、管理條例制定

五日開く仁川府會議案中の大物

して待つべきものがあり、その理 | るため鎌め事業資金費立並に管理 りてこれが用地の意成は最も要要一長以下非常に感謝しそれ人 版例を設定し積極的に工場の誘致 咸南合同木材設立

れがため便能を得てその成果は期」なる事業とす依ってこれに剝欄で

コ税船を要する大工場の誘致にこ

計量にその後顧問に進捗し資本 財課経由正式に設立器可申請書 社を結成っること、たり、自石は 者を網接する一大木村貧動の組造

されてある、重な騰家三の通り登金としては約五十萬間位が計載

並に 連絡設 備工事計増變更▲ 花水町及び萬石町地先海面埋立

必要あるに由る」と述べてをり可 を爲し段で府勢の進展に養するの

◆ 製造上版於附村政一程十五屆分位十版、李報金 大個、電社所、用位三個公司。 任金川等上位。如本市市社議人位了自己。 十二日共成。《基本》等(2001年)市社議人位了自己。 十二日中国中市公益商时可三丁自市银及 交流付支的任何。 最近,原 樂價と注文方法

堂店店堂堂 几 七 田 安 町 本 第五六五番一七二一語 配 沒商業石田西坡京 等級 費 代 去 词 本 權 解解 此 西 報 主 地 仁 東 س 遊典

地區四次町高水北市城京 三九八三本三八四本電











國報金貯 

やヤケは禁物

を早く治すには

く要は症状しましたが、母子共が一人をります。精躯疾情もな 小生は三十六歳、東三十1歳

知ってるました。戦争わかもと」に配展なれど戦ねてその効果を

の構取を数すると絶対に嵯峨しま 目を遂げない場合がしばく へあり 動物質雑によると、ピタミンB たし、また面白い事には、財産

で北部の婦人は死産や早産が非常 南部の者はその三倍

の原因は、北部の婦人はピタミン 」、、 佐戸 では之等の食物に恵されてゐない。 ・ 放野してあるからで、反對に南部 の 1200少します。 師もお悲雨に十 の 1200少します。 師もお悲雨に十 の 1200少します。 師道は大凡十分 ので、蜿蜒にピメミンが鉄芝し死。「籾一貫五百匁を失つて十三貫五百では之勢が、食料に思されてえない。 発賞あった 婦人はお蓮をすると、 ロサロ等の豊富な街的や小婆等を にも上つてゐると云ひますが、そ

◆一表別 かとめて豊富に

る第二字説称を型ってりも「蝶柳」いま画から始めて、だん/〈栄 清性酸にたに製造の有金融を設合しては、「フォーシーであります。 この実践(スタッ) 「東に山街くべきですが、その方法 養養と云つても、速波は胃動も 方に用いられて針訳を厚してるのとしては、「フォーシーであります。 この実は、ペーフーととばれるとしては、「フォーシーの方法 養養と云つても、速波は胃動も 方に用いられて針訳を厚してるります。 この実は、ペーフーととばれるといて、質が正常の方は、特にビタッ)が、表演とでは、この実は、ペーフーととばれるというに、特にビタッ)が、まずます。こうでは、表演というであります。

妻

は

安產

まですつと與へてをります。七歳で入事 「鉄鋼わかもと」も変んでのみますので、今 しましたが、三墨年修業まで優等の資を買っ 田る完全な乳でもつて幼児をせの後も妻は趣味な嫌から もとない題み頷けてるまし 少しの故跡も無く丈夫に育ち た。そのお師で子供はほんの 心配たく者で様と「競別わか

一生れた子は丈夫

(輪舞)在) 武縣 其二郎

て来ました。歴史の田缺は昨年版後が流行つ みた旧席です。丈夫な子供に「鉄郷わかもと のうとた。 第1の分泌機能が促進すられ、禁 天 海 東 第1の分泌機能が促進すられ、禁 天 海 東 上 野汁の分泌機能が促進すられ、禁 天 海 東 上 野汁の分泌機能が促進すられ、禁 アル・ブライン 質の全身的な効果と相俟って、

元报品是一生业

は所謂つばりもやまず、最初かを服用させました處での気が妻

にかくつた時の事を思へば、何でもないとず

を服させるのは扱の様ですが病気して登録

❷日鮮海運滋會社

ッウムと歌、城に関係の深いも をになります。 なにたります。 なにたります。そしてお歌に中名の情報や質が多数。 〇グラム(称)合門勺)ですが、 ないほ称地質ですが、これば御家 田血量は正規のお恋の場合で二五次に鉄地質ですが、 これば御家 田血量は正規のお恋の場合で一五次に鉄地質ですが、これば御家

たお乳の出も思くなつてきます。誘致する様れがありますし、ま 、心脈病や精核を

別が上く出さすが、態度のよいお、上の主にるものはビターン 乳が上く出さすが、態度のよいお、上級合動表のファクターエ上をつ 乳が出く出さすが、態度のよいお、上級合動表のファクターエ上をつ したころが作用しています。 ところが作用している。 ◆一年が 歌うるには、さ 合助でまたファクターしも言され

ウチデ服ンデキ

生ニサシ上ゲョウ ソシテ、ウント勉 相優引教をラ先

は

河

酸ガデキルヤウニ わかもと本語カラ 

產

カの歳退から、心脈飛や精核を一般近晩期が進んで、穏々力の歳退から、心脈飛や精があっていが黒を凝します。 またお乳の分泌を使すむくなかつたりすると、抵抗 またお乳の分泌を使すかくなかつたりすると、抵抗 またお乳の分泌を使すかした。

最近研究が進んで、種々の ◆・紫養 お判のときました またお乳の分泌を促すためには

赤ちやんの

京城府南大門通り五ノ一京城府南大門通り五ノ一

柔かか

域。

法主に戦分の代古 つり報に登録を尋雑さいづ近の独介 な暴傷と行いて近ことの軍の著で行 こ内に飛以戦中・法追促統分の代古 ったったくなひ用は広方な結婚たん

影質顕著作用は、 の場合は大型を ので、その成分中の で、その成分中の い範囲の食師から 発養分をよく吸収

元山七月左日海池学日準基二日 一日本郷船定期出税 毎年地 大連、セブ、マカツサ 新潟坡、スエズ、坡西 新潟坡、スエズ、坡西

◆剛山丸 雄基二日 羅邦二日 ○教智行 の新潟行 の新潟行 慶安九雄基元日 所述()日 慶安九雄基七月。田石市門。日 日本一年二日元山。日 日本一年二日元山。日 丸 月六日游洋七日元山十日

三百グラムの血液を失ふ

十分の一の體重と

総合的に飲有する素がを導か るピターソ界をはじめ、ACDE てまことに適常して摂ります。 と 等の 競養 素をも 一然 が最に於いて生物中華一の弱あ から、腹腔が不能で用する連ら 備かに敷銭といる服役であります しからこの製作は、一日の数別

整石 张山上(柳亭)——即門—— 月一日元山四日和祖六日 十日元山吉百浦里吉日 省元山平日油域公司

**地見先日清津三日元山三百** (元山ョリ名古屋直航) (元山ョリ名古屋直航)

即ち「錠所わかもと」中にけ、

○東京行 統本 機能等港 纽 江 丸 大連四日 仁川七日 一〇博多直航船 長崎一三角寄港

7 金山—柳多—县崎——

もまた順調な發青をみる様になる

一年體の寂寞も防がれて、 と、種々の方面から禁養が充

のであります。

九 鐵南湖五日 仁川七日 | 博多一融戸新港 「関連加近日 七川七日

級に川ヨリ版碑直覧

たほその上に、野腸の働きを強め、寒炎者が網絡されて思りますが、

> 0健 つてこれを服用してゐま 会が在成分も 合まれて 居りま シウム等の無機祭養素、リデン・

ロスチデン等の残育促進の効ある 8各種ビタミンや、頃、鏡、カハ

榮養學上からみた

流産早産の原因

ビタミンが不足すると早産し易く 無機 質が缺乏すると流 産を招く

> つ大豆丁 野海州八日 鐵南明三日 仁川三日 野海州八日 鐵南明三日 仁川三日 在川一市品間拾咸區、海間拾八周特等へ並等ノ海間拾八周特等へ並等ノ路案内審選呈

職い費賃も嘉徽に改立されるわけです 財大夫になり、消化の取作用が活地になる か丈夫になり、消化の取作用が活地になる が丈夫になり、消化の取作用が活地になる が丈夫になり、消化の取作用が活地になる が丈夫になり、消化の取作用が活地になる が丈夫になり、消化の取作用が活地になる。 字供に轄く 「錠瓶わからと」を 場正田来ません 多いので、単に唸ったり職能機能から來て居る場合が んで載くすう 〇大連行(現在足別選帖) 南岛溪镇月九日、十九日、二九日 仁川渓南月五日、十五日、二五日 笠 山 丸 走帝運賃(食事付)仁川一大走帝運賃(食事付)仁川一大川一日城市市二日連市三日 古日銀南非一日釜山九日

たなるものですが、これは、我都わかも 服させて見ますと、何でこ

しなくてはなりませんが、しまずから、是非とも矯正 これは先天的、後天的の概

食偏の供子

○唐·夏孟琳 月三回 ○西鲜航路 ○西鲜航路

王石鹼を

使ひ下さいます

(\*\*)で購れて愛婦育員となった

は求めて來り

換鍛浄は全神経な緊張させて誤く「す」と訳切つてゐる、美鳥脈を中、換豪、美鳥ウノト嶼(ご)はじめ支」それだけ全機闘の活動がおくれま

寒師真の活動とあいまって軽視板。 「英雄は古龍雀の美鳥さんはじ心に彼女達の献き的の努力は各跡」的となってある。 美島艦を中一光的た活動は、各機儲から賞讃の

がハリキル交換手たち」

紫紫原空訓練術門||放中の○○交||に「彩鑑の活動が一秒おくれると||これら銃後の女戦士たちのやき

い耳と手から破する神技に近い電

南縄で二級銭粉兵 阿易州曽を腕翼す 通りの野年常日京城・稲田 はしい命十五銭の 勝一片 5

※<br />
会士日事短一周<br />
便び事題下にふさ

りめしが三つに護

富山電西 明和丁二年九月十日

七月七日《京城、龍山面驛

電光的神技に賞讃の葉來

言報傳令の女戰士

切縺の一部が混難にかかつてる 月上旬頃常西西雄神殿寺の寺野

=假名=を同署に進行、京都地方

餘罪を自供

- 改革氏の紹介版を持念して | 歴は同寺から十数団に亘って編集|を襲見、磐液中のところ三 | 忠剣所田逸機派が取調へた結果者|

地帯に恐怖と戦闘の渦を格さ起し【新義州電話】=既報=平北派戸

軍利妨害事件

坤利號の豫審終結

を連押したもので船長正木喜し

解辨 も握り

2部から非常聲報が下合するや第

遠の迅速化に成功してある。か背に

わたしも日本の銃後に、と

男み参じたスターキー

たてこめての遊光の鍵態陣

# ■京畿防空訓練演習第三

報解除まで見事に 空襲警戒を實行したの施設を整備した結果は 同九時空襲警也に終りのiwu工二日間の準備訓練に於てそのiwyや大京線所2名が2指定地は1 optionのimyや大京線所2名が2指定地は1 optionのimy がくや大京城府内を初め各指定地區は一時にして県一内は何れも野坂幹線下の聚型。同八時十分20個野根が

いふところで

が続と空襲管線の展別が府民に復

期航空郵便が開始されるととたつ 鉱に双数とたった内地上海川に七

着似中特に目立つものは 養疣 警報の區別 祖火管輝を完璧なものにしてゐた

航空郵便開始。內地上海問。

非常に開催されてゐる

本と中支との野難は大いに短縮さ

れるわけでその成果は各方面から

妻は毎週火、米、土の週三回便で日

(古つて) とう (七月の製売がから 月本町近りを銀行中十六間世四銭 後一時四十八人城、三日午町十宮局では特査節約時代の国旗級に 小規模の三甲虫であるが、昨年五 圏 須果出三氏化世四名、二日午町十二年 (日本) 「日本町近りを銀行中十六間十四銭 | 100円 | 1

は廃止するとになったが、これであたところ、そのまと落主が出す

『歴期用環境だけに対入、其他 入りの器口を指行本町器に結出て 前四十五分的地

観察「かちどき」以上の兩切にカ

感心な日出校兄童

四治血中風に

無代で差上げます

煙草のカード酸止

徹底してゐな

れた府民遠はヶ自分達の家庭は自

空末部では要望してゐる ばそのまる店舗を開いても良いた

# 物足りなさよ

**△辿りだ、嚴重を極めた時店で | た避難気取りの犬ころは吹えよう** ともしない。たまなら収足者とメ 建つた雰囲気を喜んである聖奈 後一修動投動型を含されるで一門 防空調練が三日、一日の京城は午 らば飛行機上機らでも出て來いた 黒い街へ

・ みると遮光幕の後方では世一て空神春報解除のサイレンが安堵。 時十分突如翻翻空襲撃報が渡せら一時ころ本部へ引揚げたがさすが二

時局向の対慰安



# れてるないため野戏管館の時一た、上海袋は毎週月、水、金、稲岡

会計英國)所大伊藤照明と表英様

整點の避難品と共に送局

## 大阪で『重役』芸局

に渡んでゐる如くなつてゐるが一いてゐた罪到明本命を三十萬個に擴張して現在一、してゐた罪到明

が変質でして守ち司社が経營し (スマトラゴム資料・個材所等 の家々たる商品を並べたカタロ が成立したコメ工程及びジャ で、スマトラゴム資料・個材所等

五十個の無料を止用な

いい 一部、 一部、 梅太、北海

死者四十

茨城縣下の被害

が処理好きにな

の繪本

一千二百七十一ヶ所、田畑の登水| 萬五平八百四十九日尉離九山龍九| 萬一千八百八十五月。 宋上雲永二 皇六十九戶、緣亦寧屬來下邊亦二 おける茨城縣保安課の調査によれ は脳下の水道駅民は家屋全場百七 郷はれた平山路山郷四科南西村

【京都電話】京都太楽署では去る | 同寺の登録に訪れた京都市田中野 | 二十五巻を端取してゐたこと例明

数回にわたつて二十五

だと洩らしたとのことである

### 全職のは明あり 四意 電電九九三番へ院 京城団崎町七

**與御宮太鼓** 聖剛雞屋神佛具店 **亚甲尼斯金数域故** 

晋五五七一字础

野子時間料

股別都迎星 **海 木 簡 會** 

**界日条内** 

料金 女(幹拿上總七兩金) 

眞のソース!

タップ・シードンデアー 株式会社 の大川町 女店や年 (2000円 1000円 1000円

羽車フース

ー変使へば

は 事 被所料金一ヶ月首四 ・ 一ヶ月首四

肌色の悪い方に

(建物七十坪) 住宅市務所向 市場下三丁目 市場入口 京城第一株式會社

を思性にして語教の専作的様にしたもの質能が経済として著から省名な肝臓療法

ヘルトしせまけ

一 地 格安納る、五百坪 五分千年四時は伊米市が出ます。 電話ポーパの〇番 で話が、一次の一本



けふの天氣

M

李昌臺什宅地縣經 期間曾分的資金附近沿海 東西區土地經營事務所 東西區土地經營事務所 通鉛便、環境比頻なき

大学的著は具体側部供供を映解する女子崇拝です。 会・採・用

特別案內

